

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	会計名称	一般会計		担当課	健康増進課	
		予算科目	4 款 1 項 3 目	事業番号	2110	所属長名	栗田計誠
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	大谷香代子	
法令根拠等	予防接種法				実施期間	【開始】	令和/平成 2 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 生涯にわたる健康づくり					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	予防接種の接種率を高め、疾病の発生及びまん延を予防することで健康な状態を維持し、健康寿命の延伸を目指す。						
事業の対象	予防接種対象者 (5歳以上の全市民)			事業の目的	新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る。		
事業の内容 (整備内容)	予防接種法第6条第1項の規定のに基づき、新型コロナウイルスワクチンを臨時接種とみなして、接種を希望する市民全員が接種できるよう、人的体制の整備、予防接種台帳等のシステム改修、市民への周知・相談体制の確保、接種の実施体制の確保を行う。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	国の方針の動向を常に把握し、医療機関等と調整しながら接種スケジュールを構築する。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	252,922	225,585	56,494	0	0	243,980	追加接種率 (3回目)	%		80	71	71.1
財源内訳												
国庫支出金	252,023	224,985	0	0	0	201,456						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	899	600	0	0	0	611	オミクロン株接種率(65歳以上)	%		80		83.7
一般財源	0	0	56,494	0	0	41,913						
職員の人工(にんく)数	1.70	1.70				1.70	オミクロン株接種率(12歳以上)	%		60		60.5
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	266,252	238,835				257,230						
主な実施主体	一部委託		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)	医療機関等への委託(接種料68,366千円)								
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					250,000	220,000	200,000	200,000	200,000	1,070,000		
成果指標	指標	オミクロン株対ワクチン接種率(12歳以上)		単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度	
	指標設定の考え方	令和4年10月8日以降、本市においてもオミクロン株対応ワクチンの接種が開始された。県のワクチン接種の進捗状況報告において、2回目接種を完了した12歳以上の者を対象としたオミクロン株対応ワクチンの接種率を公表しており比較可能なため指標とした。		%		目標	60					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		10月から、従来株の追加接種に変わりオミクロン株対応ワクチンの開始、小児ワクチンの3回目接種等、国の方針が更新され、接種スケジュールの調整・新たな予診票接種券の準備を行なった。										
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S	事業成果・工夫した点 市内に小児科がないため、集団接種において接種しやすい平日夕方に小児接種予約枠を設定した。追加接種については、前回からの接種間隔を確認しながら、医療機関等への予約が一度に集中しないよう計画的に接種券を送付した。
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S		
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A			
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S	事業の方向性 ■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 予防接種法の規定に基づき、特例臨時接種とみなして実施する予防接種であり、国の方針に従って一定期間は継続していく必要がある。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1				
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	S			
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1					
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A				
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1						
所属長の課題認識	国の政策方針の変更に迅速に対応できるよう、情報収集に努め、医師会等とも連携を図っていく必要がある。											

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		■	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
			【行政評価委員会委員選定事業】 予防接種法に基づく新型コロナウイルス感染症対策として特に重要視されている、ワクチンの供給量接種スケジュール、接種対象者等を把握しながら、速やかに接種済みへ反映する事で迅速な体制構築へ不断の努力に努める。	
			<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。			
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。			

行政評価委員会の答申	外部評価	<p><b>答申の内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動指標が全て接種率である。いずれも高い実績で担当の努力は伝わってくるが、偏りがあり見直しが必要に思う。</li> <li>コールセンターの開設には結構な事業費を費やしている。費用対効果の観点で検証してもよいのではないか。</li> <li>今後は接種率の向上を目指しても限界がある。体制確保という点に的を絞って、指標を考え直すともよいのではないか。</li> <li>事業の目的を達成するためには、どの医療機関を受診しても接種してもらえるようにする方がよいと考える。</li> <li>ワクチン接種を真に希望する市民が、問題なく速やかに接種できる体制を整えることを第一に事業を進めてもらいたい。</li> <li>思いもかけない感染症の発生であったが、現場の職員はできる範囲でよくやってくれたと思う。本当に感謝している。</li> <li>コールセンターの運営費が非常に高い印象である。委託内容や経費の精査など、再考の余地があるだろう。</li> </ul>
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性	コメント欄									
	<table border="1"> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>さらに重点化する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>現状のまま継続する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>見直しの上、継続する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。</td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。
<input checked="" type="checkbox"/>	さらに重点化する。										
<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。										
<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。										
<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。										
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。										